

令和7年6月15日執行

中間市議会議員一般選挙公報（定数16名）

投票日

6月15日

■ 投票時間は午前7時から午後8時までです。

- 仕事や用事をすませてから投票に行けます。
- 行楽帰り、夕食後でも投票に行けます。

中間市選挙管理委員会

- この選挙公報の掲載順序は、選挙管理委員会がくじで定めたものです。
- この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

私の決意

スポーツや文化を通しての体力づくりや親睦を深めるなど「人と人との触れ合える街づくり」に向けて努力します。

市内に設置している防犯灯の市民負担になつていない電気料金を無償化できよう努力します。

公有財産である、中鶴市営住宅の跡地を住民の要望に沿った形で利用できるように努力します。

幼児から高齢者まで、年齢を問わず誰もが気軽に利用できる居場所づくりに努力します。

対話と実行!!



中間市議会議員候補 無所属
堀田 克也
57歳

なかまを笑顔に

シニア世代を元気にします！
・老人福祉センターの拡充
・高齢者の生活支援
・子育て・子育て支援を拡充します！
・不登校・児童虐待・生活困窮者支援
・ひとり親家庭・生活困窮者支援
・住民主体の居場所を拡充します！
・地域食堂（子ども食堂）や
・社会参加するための移動居場所づくり
・福祉の総合相談窓口を設置します！
・健康・生活困窮者など、さまざまな福祉ニーズに対応する窓口を拡充します！



原 まい
41歳

私の決意

若さと行動力を活かす！
スピードと結果にこだわる！
01 行財政改革と議会改革に努めるまち
02 子育てと社会福祉が充実したまち
03 安全と安心なまち
04 優れた文化とスポーツのまち

ささこだ 隆太



40歳

元気な風を故郷へ

一、教育環境の更なる充実と整備推進
二、皆様が利用しやすい公園の整備
三、防災能力の充実と更なる地域との連携強化
四、市民の声で動く行政の実現



中間市議会議員選挙候補者 無所属
ささこだ 隆太
(37歳)

市政に新しい風を！
そして…いざ、改革を!!



中間市議会議員一般選挙候補者
田口 すみお
75歳
日本共産党

あまりにひどい市財政のため込み64億円
一方で、市民の皆さんの声は・・・
市民アンケートでは、

前年度に比べて、生活が苦しくなった↓(86%)
今の市政評価は、不満(67%) 満足(22%)
○このため込みの64億円を使うなら

- ① 全市民一人当たり1万円の市民生活応援の給付金支給(3・8億円)
- ② 学校給食費の無償化(1・1億円)
- ③ 国保18歳未満の均等割減免(1650万円)
- ④ 子ども医療費完全無償化(2750万円)
- ⑤ ゴミ袋の現物支給(1000万円)
- ⑥ 保育料の完全無償化(5400万円)
- ⑦ 補聴器の補助(数百万円の予算)

市財政のため込みより、
生活支援の財政運営へ切り替えましょう。





うえの もとみち
種実 (76歳)

うえのの目標
子育てと高齢化社会
給食の無償化
お年寄りにやさしい町
誰もが気軽に集まれる町
小学校を地域に開放
2市立療養型病院の建設
訪問医療、介護の充実
健康生活へのサポート
3任みやすい中肉づくり
巡回バスの運行
市役所東部出張所の開設
家を建てるなら中肉バィ



おおむら
大村 しろう

企業にやさしいまちづくり
私が目指すまちづくり

コミュニティバスの
更なる拡充!

若い世代が働くことができる
企業の環境整備!

Youth! Passion! Doing!
若さ × 情熱 × 行動



中間市議会議員 候補者
やまと 無所属
大和 えいじ
33歳

さらに誇れる中間市へ!
若い力で全世代がイキイキ
できるまちづくりを目指します!

- ① 経済活性化を推進するまちに!
市内事業者を支えつつ、市民生活の支援に繋がる地域振興クーポンの実施
- ② 若い世代と政治を繋げる懸け橋に!
子育て・働く世代の声が市政に届くまちへするため議会と行政のIT化を実施
- ③ デジタル社会で住みやすい中間市に!
住みやすいまちにするため災害情報や交通機関などを誰もが利用できるようなデジタル化の実施

子どもの未来に夢と希望を
高齢者に安心安全を



無所属
小林 しんいち
(75才)

- ★三十六年間の教職経験を生かし、教育行政を推進
・小中学校の学校再編の推進
・小学校放課後学習教室の新設
・ICT教育の施設・設備の強化
- ★高齢者が安全・安心に暮らすまちづくり
・命を守る医療体制の整備
・コミュニティバスの導入
- ★障害者支援施設の設立
・学校再編に伴い廃校になる校舎を利用し宿泊型作業所を新設
- ★若い世代が魅力を感じるまちづくり
・学校給食の無償化
・子どもが集う市民公園の整備

希望に満ちた中間市づくり
中間市政の改革と創造



中間市議会議員候補
無所属
下川としひで
73歳

地方議会が
問われている時代
「私の約束」
中間市議会議員
としての職責を
全うします
公正・公平・即実行

みんな仲間だ!
すべての人にやさしい中間に
挑戦します! わがまち中間ビジョン



中間市議会議員候補者
＊公明党公認
原口 よしかず
(54歳)

- VISION ① 高齢者施設の勤務経験を活かし介護に携わる方の負担軽減に取り組みます。
- VISION ② 子供たちの学びを支えるため親子が安心できる教育環境の充実に努めます。
- VISION ③ 一人の命をどこまでも守るため地域の防災、減災力の向上に努めます。
- VISION ④ 住むなら中間市! 子育てするなら中間市! と言われるような町づくりに全力で頑張ります!

小さな声を聞きながら
生活者の声を市政に!
やります! 中間市未来ビジョン



中間市議会議員候補者
＊公明党公認
あべ いちお
(65歳)

- VISION ① 最新の技術や知見を活かした教育環境の充実を図ります!
- VISION ② 高齢者にやさしい地域の実情に合った介護、福祉、医療体制を目指します!
- VISION ③ 活力ある中間市をつくるため、ムダを省き、健全な財政基盤をつくります!
- VISION ④ 人と人とのつながりを生かし安心安全に暮らせるまちづくりを推進します!

4

中野かつひろ

政策の柱

1 安全・安心な市民目線のまちづくり

2 まちの賑わい創出に向けたまちづくり

3 子育て・教育環境の充実したまちづくり

4 持続可能な福祉支援のまちづくり

初心忘れずに 郷土に対する想いを!



なかの
中野かつひろ

支えあい 成長しあう 人が輝くまちづくりを目指します!



●支え合う地域社会の構築
(重層的な支援体制の整備)
(要支援者の個別計画の推進)
(自治会活動への支援強化)

●子どもの育ちを支える
(学校再編と教育環境の整備)
(多様な学びの場の構築)
(ファミリーサポートセンターの設置)

●健康と暮らしを支える
(市内交通体系の再構築)
(ボランティアポイント制度の創設)
(介護予防事業の充実)

●防犯と防災力を支える
(マイタイムラインの普及)
(防犯カメラ設置の補助)
(防犯機能付電話の補助)



中間市議会議員候補者
※公明党公認
かけだるみ子
(66歳)

なかまを元気に!

責任世代 実行力
なかまの未来のために
率先して行動しています!

- いつまでも安心して暮らせるまちづくり
- 未来を担う子どもたちの教育の充実
- 仕事と育児や介護が両立できる環境づくり
- 政策、行政サービスの見える化

◆明願寺幼稚園 1971年5月生まれ
◆中間市立中間南小学校
◆中間市立中間南中学校
◆九州国際大学付属高等学校
◆日本福祉大学 社会福祉学部卒業

中間市の
地域情報を
発信中!



Instagram



柴田まさひろ

すべてをかけて 中間を前に!

●手取りを増やす
■市民税10%減税
行財政改革の徹底を行い、個人市民税、法人市民税を10%減税し、物価高から市民の暮らしを守ります。
■軽自動車税20%減税
軽自動車税を20%減税し、市民の税負担軽減による可処分所得の増加及び市内経済の活性化に取り組みます。

●仕事・産業を増やす
■新しいふるさと納税の仕組みを中間市で!
#ふるさと納税の仕組みをフル活用し、中間市に関心のある企業の誘致を行い、新たに返礼品を産出し、現状の約5億円からふるさと納税の税収30億円に増やします。
■AIなどの世界の最先端技術を中間市でフル活用!
ふるさと納税で増やした税収を活用し、個人でも起業しやすい環境づくりに努めます。また、AI等の最先端技術に投資をする事で、中間市で新しい事業を次々に創出します!

●子ども・若者を増やす
教育予算を大幅に拡充し、小中一貫、中高一貫教育及び大学や、研究機関との連携を通じて、世界に通用する教育を受ける事ができる環境を作ります。スポーツにも力を注ぎます。中間市から目指せ!九大・東大合格30人!

経歴 東京大学法学部卒業



無所属
森上しんぺい
もりがみ

未来へ向けて 再生再編

JR中間駅から
コミュニティ広場
までの再生
皆さんに歓迎される
小・中学校の再編に
注力いたします!

かえだ 忠行
日本維新の会公認
ただゆき

制定した議員提案条例

- 中間市議会ハラスメント根絶条例
- 総合会館条例
- 財政運営基本条例
- 中間市橋競艇組合事業収入配分金積立基金基金条例
- ふるさと納税支援基金条例

役職 中間市コミュニティ広場・学校再編検討委員会 委員
市民厚生委員会 委員

世代を超えて笑顔をつくる。

1 福祉支援 自助・公助・共助の充実
子供・高齢者・障がい者・ひとり親世帯・お子様がいない世帯・非課税世帯だけでなく、地域で暮らす全ての皆さまがお互いに支え合える優しい街づくり

2 子育て支援 安全・安心 教育格差の是正
●安全対策 通学路の安全確保(信号・白線・カーブミラーの確認、設置)
●「知育」「食育」「体育」「徳育」「才育」の五育を推進し、生まれ・育ち・経済力に関係なく平等、公平に教育格差のない街づくり

3 災害対策 被災に備えた街づくり
●災害研修・講習の拡充(停電時の防災食等)
●被災地・被災者に学ぶ災害発生時の行動マニュアルの定期的な発信

4 ふるさと納税の支援 魅力あるまちへ

1986(昭和61)年6月16日生まれ。父は熊本出身、母は中間市出身

◆[1987年]父が病気の為他界◆[1988年]母方の祖父の介護のため中間市に帰郷◆[1989年]中間市立高須中学校卒業◆[2002年]高須中学校卒業後、母が中間市で認可型介護事業を始め、中間市に移住◆[2005年]国立市立高須高等学校卒業◆[2006年]文部科学省 高校認定試験合格◆[2007年]豊田自動織機 期間従業員として勤務、期間満了にて中間市に戻る

◆[2008年]NPO法人さくら介護職員として勤務、介護福祉士 国家資格取得、中間市話の会 入会 現在会長、商工会議所 主催、なかま創業スクール受講◆[2018年]新生ホームサービス株式会社 入社、営業・施工管理、足場職人経験◆[2020年]有明会社から事業承継にて取締役就任 PPA(自家消費型太陽光発電)取次事業リフォーム工事(塗装業・その他)を行う外国人技能実習生(介護)専任指導員を担当



おかべ
岡部 38歳
はるあき



中間市のため込み金は、64億円

市民アンケートでは86%の方が
生活支援を望んでいます。

① 全市民一人当たり1万円の市民生活応援の給付金支給 (3,8億円)
② 学校給食費の無償化 (1,1億円)
③ 国保18歳未満の均等割減免 (1650万円)
④ 子ども医療費完全無償化 (2750万円)
⑤ ゴミ袋の現物支給 (ゴミ減量分の負担減分で賄えるだけ)
⑥ 保育料の完全無償化 (5400万円)
⑦ 補聴器購入の補助 (数百万円の予算)
⑧ 利用しやすい循環型のコミュニティバスを (要求実現に向けての活動)

物価高から市民生活を守るため全力を尽くします。



中間市議会議員一般選挙候補者
日本共産党
柴田 よしのぶ
(78歳)

中間市の未来のために あなたの一票！

◎投票日 **6月15日(日)** 午前 **7時** ～ 午後 **8時**

※ 指定の投票所は、投票所入場券に記載しています。

◎ **投票日当日に投票できない時は** ……

👉『期日前投票』を利用してください。

□ 市役所本館3階 第2会議室

●投票期間 6月9日(月)～14日(土)

●投票時間 午前8時30分～午後8時まで

□ ハピネスなかま別館^{旧生涯学習センター} 1階研修室1B

●投票期間 6月13日(金)～14日(土)

●投票時間 午前9時～午後8時まで

いずれも

選挙人本人が **投票所入場券** をお持ちください

〈ご注意〉他人の入場券で投票する「なりすまし・替え玉投票」は犯罪です

